



平成26年度大学改革シンポジウム

「地域協働で 未来を 切り開く」



高知大学は平成27年4月に38年ぶりとなる新学部「地域協働学部」を開設します。“地域協働”を掲げ地域課題を解決する担い手を育てる学部です。この全国で初めての試みがなぜ必要なのか。シンポジウムでは、地域、企業、教育など様々な現場からの声を集め、新しい大学教育と地域の未来を共に考えます。地域づくりに取り組む方、社会問題に挑むNPOの方、自ら考え行動できる人材を求めている企業の方、新しい教育を実践されている教育関係の方、地域で活躍したいと燃えている中学・高校生など、ぜひ多くの方にご参加いただけたらと考えています。

入場無料

平成26年
日時 **11月8日(土)**
14:00~17:30 (13時開場)

会場 **高新RKCホール**
高知市本町三丁目2-15
高知新聞放送会館 西館6階
公園通り側のホール用ロビーより
専用エレベーターをご利用ください



プログラム

- 14:00 **開会挨拶** 脇口 宏 (高知大学 学長)
- 14:05 **基調講演** 黒笹慈幾 (南国生活技術研究所 代表)
「若い世代を地域再生の『鍵』として育む ~地域に貢献できる人材とは~」
- 15:20 **基調報告** 辻田 宏 (高知大学 副学長/地域協働学部専任教員就任予定)
「今なぜ地域協働なのか」
- 15:50 休憩
- 16:00 **パネルディスカッション**「地域協働の今と未来の可能性を探る」
[パネリスト] 黒笹 慈幾 (南国生活技術研究所 代表)
堀見 和道 (佐川町長)
吉澤 文治郎 (土佐経済同友会代表幹事、ひまわり乳業株式会社代表取締役社長)
氏原 学 (大豊町怒田地区「めたたの会」代表)
辻田 宏 (高知大学副学長/地域協働学部専任教員就任予定)
- 17:20 [コーディネーター] 玉里 恵美子 (地域協働学部専任教員就任予定)
- 17:30 **閉会挨拶** 上田 健作 (地域協働学部設置準備委員会委員長)
閉会



基調講演
講師

くろさき やすし
黒笹 慈幾 氏
(南国生活技術研究所 代表)

基調講演

黒笹 慈幾氏(南国生活技術研究所 代表)

「若い世代を地域再生の『鍵』として育む
～地域に貢献できる人材とは～」

高知の魅力を活かし、地域で人とつながりながら、地域に貢献できる人材を育成する必要とは？ 出版社での教育誌編集のキャリアや、都会から地方への移住経験を踏まえて語っていただきます。

〈黒笹 慈幾氏 プロフィール〉

1950年東京生まれ。中央大学法学部卒。1974年小学館入社。BE-PAL編集長、児童・学習編集局チーフプロデューサー、小学館クリエイティブ取締役などを歴任。2011年11月、定年退職を機に高知へ移り住む。人気コミック『釣りバカ日誌』の初代担当であり主人公・ハマちゃんのモデルとしても有名。

基調報告

辻田 宏氏(高知大学副学長(教育組織改革担当)/地域協働学部専任教員就任予定)

「今なぜ地域協働なのか」

平成27年4月に開設予定の地域協働学部の構想から実現まで中心的に関わってきた立場から、地域協働の果たす役割やその意義について報告します。

パネルディスカッション

「地域協働の今と未来の可能性を探る」

少子高齢化、中山間地域の疲弊、地域コミュニティの減退、産業の脆弱性、地域で活躍する若者の育成など山積する地域課題に対して“地域協働”の視点がなぜ必要なのでしょうか？ 地域、企業、行政、教育の現場から、それぞれの考えを共有し合いながら地域協働のあり方を考えます。高知県、そして全国の地域が抱える問題を解決するための協働とはいったい何か、地域と大学が一体となった新しい教育について、その可能性や課題を語り合います。

●パネリスト

黒笹 慈幾(南国生活技術研究所 代表)

堀見 和道(佐川町長)

〔プロフィール〕26年ぶりに佐川町に帰り、「笑顔あふれる幸せなまち佐川町」を創るため、行政と住民が一緒になって楽しくまちづくりを進めている。趣味は町長の仕事。

吉澤 文治郎(土佐経済同友会代表幹事、ひまわり乳業株式会社代表取締役社長)

〔プロフィール〕高知のポテンシャルの高い一次産品を利用し、他にない、ひまわり乳業ならではの商品を作り、全国に発信している。

氏原 学(大豊町怒田地区「めたたの会」代表)

〔プロフィール〕定年退職後に故郷に戻り農業を営む。過疎が進む山間を少しでも元気にしようと、大学との連携を図り、授業等を通じて多くの学生を受け入れている。

辻田 宏(高知大学副学長(教育組織改革担当)/地域協働学部専任教員就任予定)

〔プロフィール〕スポーツ法学、地域スポーツ政策論に関する研究が専門。一方で、新しい大学教育の創造を提唱し、2008年度の教養教育の刷新など高知大学の教育改革をリードしてきた。

●コーディネーター

玉里 恵美子(地域協働学部専任教員就任予定)

〔プロフィール〕農村社会学をベースに高知県内の地域福祉について研究し、フィールドワーク経験も多い。学生の様々な可能性を引き出すために、社会とつながる学生活動を積極的に支援している。

◎シンポジウム当日は、入試説明のためのブースを設置します。

お問い合わせ先

国立大学法人 高知大学 法人企画課 新学部設置準備室[担当:芝、高橋]

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号 TEL:088-888-8042 FAX:088-888-8043 E-mail:hj51@kochi-u.ac.jp

高知大学 新学部キックオフ シンポジウム 参加申込書

代表者名				人数	人
代表者住所	〒				
所属		連絡先 TEL	()		

送信先FAX番号 088-888-8043

※Eメール(hj51@kochi-u.ac.jp)でも受け付けています。件名を「シンポジウム参加申込」とし、上記の必要事項を明記して送信してください。
※いただいた個人情報は適切に管理し、当シンポジウムの運営で利用後は速やかに破棄いたします。

若者×地域